



2019 年 2 月 25 日

平成 31 年度 事業計画書

特定非営利活動法人 真ごころ

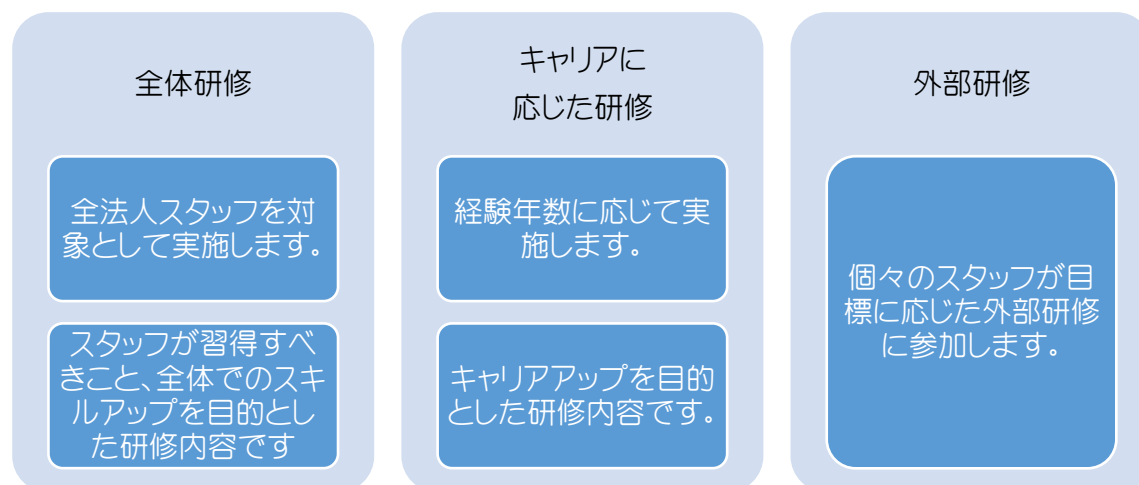
1. 法人概要

法人概要

法人名	特定非営利活動法人真ごころ	設立	平成 25 年 4 月 30 日
住所	千葉県柏市松ヶ崎 365-1 エステ・コート北柏 5-216		
事業所	<p>①放課後等デイサービス まごころ 平成 25 年 10 月開所 千葉県柏市松葉町 3-22-7</p> <p>②放課後等デイサービス まごころ「とよふた」 平成 27 年 1 月開所 千葉県柏市十倉 409-128</p> <p>③まごころ相談支援室 平成 27 年 12 月開所 千葉県柏市松葉町 3-22-7 ※平成 29 年 5 月 柏市宿連寺 442-6 に移転</p> <p>④多機能事業所（児童発達支援、放課後等デイサービス） まごころ「スイミング」 平成 29 年 5 月開所 千葉県柏市宿連寺 442-6</p>		
基本理念	<p>「真ごころ」誠をつくし、心より感謝する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いっしょに遊べる居場所づくり ・家族が笑って暮らせる環境づくり ・毎日楽しく過ごせるように、安心できる所 ・常に利用者さんを真中にして、ご家族とコミュニケーションを深めます。 ・「今」を大切にして、よりよい「明日」へつながるよう、「まごころ」の精神で行います。 		
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいの特性や生活の実態に応じて、児童の自立の促進、生活の質の向上、集団生活に適應する事ができるように適切な支援を行います。 ・障害をもつ幼児、児童も1人の子供として尊重され、家族が心豊かな暮らしが続けられるよう、必要な時に、必要な支援の提供ができる場を目指します。 ・幼稚園、保育園、学校通学中の障害児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中に、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供する事により、学校教育と相まって障害児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所を提供します。 		
目指す スタッフ像	<ul style="list-style-type: none"> ・笑顔の絶えない、明るく、楽しい職場づくりに努める。 ・利用児童が楽しいと思える環境を整え、児童との共感を常に忘れない。 ・障害への専門性をもち、児童、保護者の立場を考えた適切な支援を行う。 ・支援の情報共有を図るため、スタッフ間で話しやすい雰囲気をつくる。 ・障害理解の上で児童が成長できる支援を、皆で模索し考える。 		
沿革	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年 4 月 特定非営利活動法人真ごころ 設立 ・平成 25 年 10 月 放課後等デイサービスまごころ 開所 ・平成 27 年 1 月 放課後等デイサービスまごころ「とよふた」開所 ・平成 27 年 12 月 まごころ相談支援室 開所 ・平成 29 年 5 月 特定非営利活動法人真ごころ 法人事務局移転 ・平成 29 年 5 月 まごころ相談支援室移転 ・平成 29 年 5 月 多機能型事業所 まごころ「スイミング」開所 ・平成 31 年 4 月 放課後等デイサービスまごころ「はなのい」開所 		

2. 研修計画①

研修計画概要



全体研修

実施日	内 容		
4月	接遇研修・法人オリエンテーション	10月	サポ研（6・8・10・12・2）月
5月	職場内研修	11月	
6月	サポ研（6・8・10・12・2）月	12月	サポ研（6・8・10・12・2）月
7月	防災訓練・研修	1月	職場内研修
8月	サポ研（6・8・10・12・2）月	2月	防災訓練・研修 サポ研（6・8・10・12・2）月
9月	職場内研修	3月	

職場内研修内容	外部研修
障害・疾病等についての研修	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）
ソーシャルワーク研修	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）
リスクマネジメント研修	行動援護従業者研修
他施設見学	外出介護従業者養成研修
外部研修参加者による研修報告会	同行援護事業者養成研修
防災研修	福祉有償運送運転者講習
支援技術・面接技法	精神障害者リハビリテーション学会
各部署の研究発表会	発達障害学会
虐待防止に向けた研修	T EECH プログラム研究会
権利擁護について	

資格取得		
児童発達支援管理責任者研修	看護師、准看護師	言語聴覚士
保育士	理学療法士	管理栄養士、栄養士
介護福祉士	作業療法士	精神保健福祉士
社会福祉士	視能訓練士	

2. 研修計画②

キャリアに応じた資格取得及び研修



資格取得・受講研修（※必修）

（新任职）1年目または2年目

①強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践）

受講要件：なし

②外出介護従業者養成研修

受講要件：なし

③保育士試験（年2回） ※1年間の費用補助有。

最終学歴及び実務経験年数に応じた受験資格有り。

《受験資格概要》

大卒、短大卒は受験資格有り。高卒でも実務経験年数2年かつ2880時間で受験資格認定あり。専門学校、中退、在学中でも受験資格が認められる場合がある。

一般社団法人全国保育士養成協議会 HP にて受験資格について記載アリ。

（中堅・管理職）3年目～5年目以降

①相談支援従事者初任者研修 **※略称：初任者研修**

②児童発達支援管理責任者研修 **※略称：児発管研修**

※H31年度から基礎研修と実践研修に分かれ受講する。

受講要件概要 **（H31年4月からの変更点も記載アリ。）**

	相談支援業務に従事	直接支援業務に従事	国家資格等を有し、直接支援及び相談支援に従事
初任者研修	5年	10年	5年
児発管研修		H31.4 から→8年	

国家資格等：社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、保育士、居宅介護職員初任者研修以上（旧ヘルパー2級以上）等

※資格詳細及び実務経験該当事業の確認は千葉県 HP まで

③相談支援従事者現任者研修 **※略称：現任研修**

④サービス管理（児童発達管理）責任者等更新研修 **略称：更新研修**

現任研修、更新研修とも 初任者研修及び児発管研修修了から5年毎に取得。

2. 研修計画③

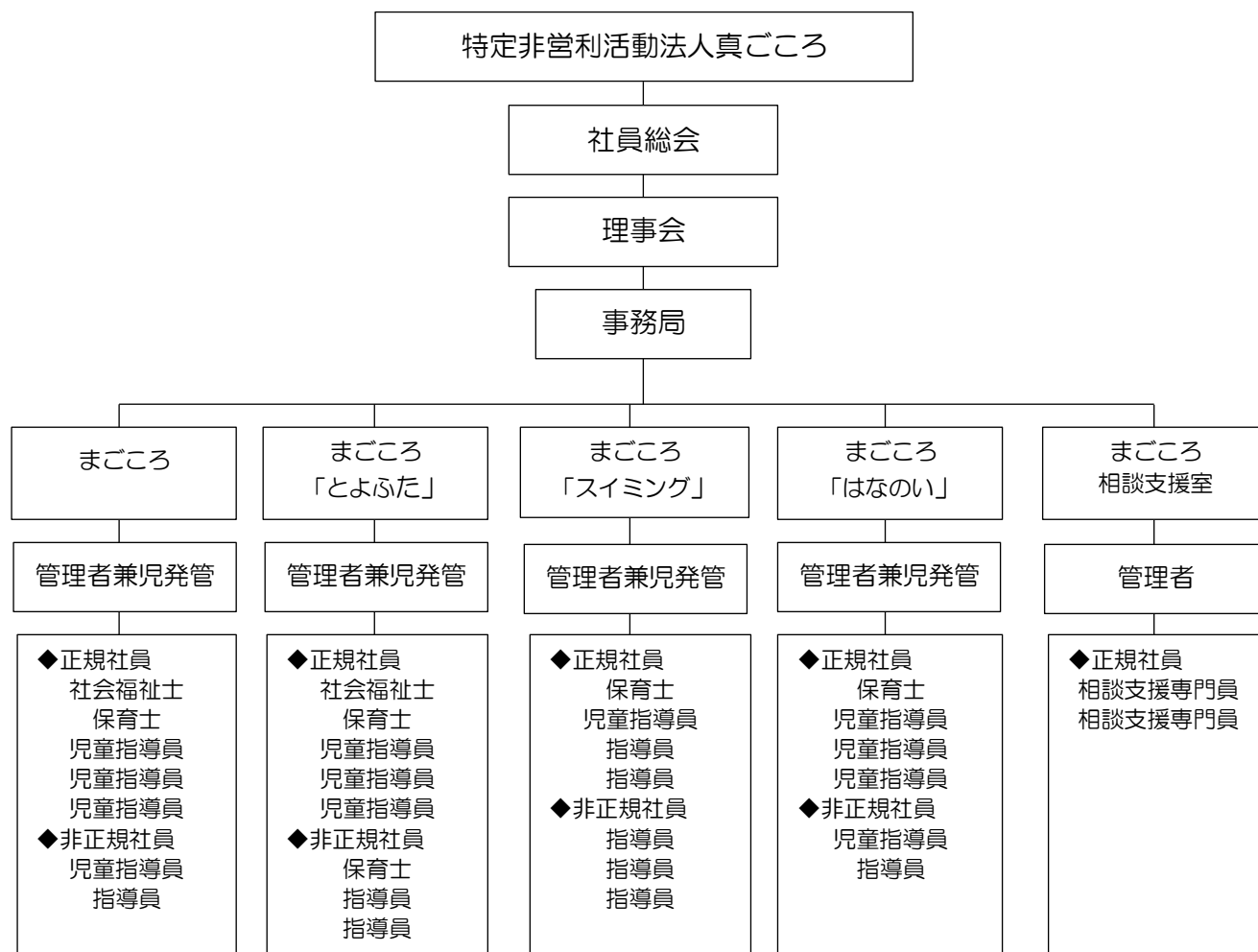
【新人研修】	就労にあたっての事前研修
	①法人各施設の事業
	②就業上の諸注意
	③法人理念と福祉
	コミュニケーション研修
	報・連・相（ホウレンソウ）研修
	クレーム対応研修
	コンプライアンス研修
	ビジネスマナー研修
	電話対応研修

【中堅職研修】	キャリアデザイン研修
	コミュニケーション研修
	ファシリテーション研修
	フォロワーシップ（上司補佐力）研修
	報・連・相（ホウレンソウ）研修
	問題解決研修
	クレーム対応研修
	コンプライアンス研修
	タイムマネジメント研修
	プレゼンテーション研修
	OJT・メンター研修
	ストレスマネジメント研修

【管理職研修】	リスクマネジメント研修
	コーチング研修
	ファシリテーション研修
	メンタルヘルス研修（ラインケア）
	リーダーシップ研修
	部下の褒め方・叱り方研修
	目標管理研修
	問題解決研修
	コンプライアンス研修
	タイムマネジメント研修
	ハラスメント防止研修
	プレゼンテーション研修
	ワークライフバランス研修
	労務管理研修
	管理会計研修

2. 組織図

◆組織図（平成31年度）



※自発管=児童発達管理責任者

3. 放課後等デイサービス①

放課後等デイサービスとは

◆支援内容

	内 容
子どもとの関わり	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣（食事、排泄、着脱、生活リズムなど）を育てる。 仲間と遊ぶなかで、社会性・集団生活の基本を身に付ける。 生きる力をつけるための、身体づくり、体力づくりを行う。 個々の子どもの問題や発達に合わせたプログラムを実施する。
家族との関わり	<ul style="list-style-type: none"> 保護者とのコミュニケーションを円滑に行い、信頼関係を築く。 保護者の精神的、身体的な負担を軽減して、安定を図る。 適切な育児（家庭療育）や進路などについて、助言する。
療育内容 「遊びを広げる」	<ul style="list-style-type: none"> 子どもにとって「遊び」はとても大切と考えます。生活リズムを整えながらその子どもに合わせたいろいろな遊びを積み重ねた経験をさせていく。 遊びをとおして視野を広げて多くのことを学び、子どもたちの興味や関心を大切にしながら、楽しい遊びや豊かな発達を支援する環境を整える。 子どもが持っている力を十分に発揮しながら、毎日生き生きとメリハリのある生活が送れるように、いっしょに考えていく。
指導方法	<ul style="list-style-type: none"> 基本的には個別の指導で、少人数での遊びの場面を設定するなかで、お子さんの活動性を高め、社会性を育てていく。 それぞれの子どもの発達に合わせて、遊びの工夫や保護者との遊びを指導します。 おやつ・食事・お片付け・お手伝いなど、具体的な場面を通して、身の回りのことが自分で少しずつできるように援助します。

○個別支援については、子どもの社会性を量る評価表を利用し、子どもたち一人ひとりの現在の状況と課題を捉え直し、短期的、長期的な個別の支援計画を作成し、支援を行う。

○必要に応じ学校・関係機関・医療機関等との連携・協働による支援を行なう。

○個別面談を通して保護者と思いを共有する。

○社会の変化や家庭環境により地域生活を行うことに困難さを感じている子ども達が増加している状況に対し、私たちの持つ専門性を活かし地域で果たす役割を確認しながら、他機関と連携をしていく。

◆車でお迎えいたします。

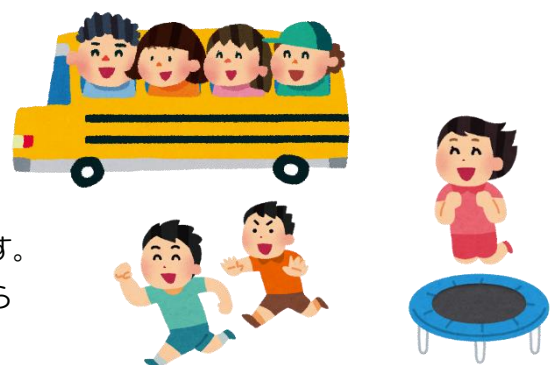
下校時間に合わせ、学校まで迎えに上がります。

療育後は、ご自宅までお送りいたします。

◆まごころの広い庭で、思いっきり身体を動かします。

個々のお子様の能力を伸ばせる遊びを工夫しながら

スタッフと一緒に楽しい時間を過ごしていきます。



3. 放課後等デイサービス②

柏市に 4 つの まごころ



施設名 まごころ
住所 〒277-0827
千葉県柏市松葉町 3-22-7
電話 04-7197-6068
FAX 04-7197-6069



施設名 まごころ「とよふた」
住所 〒277-0872
千葉県柏市十余二 409-128
電話 04-7128-6403
FAX 04-7128-6404



施設名 まごころ「スイミング」
住所 〒277-0826
千葉県柏市宿連寺 442-6
電話 04-7139-0430
FAX 04-7139-0431



◆新規事業所

平成 31 年 4 月 1 日開所予定

施設名 まごころ「はなのい」

住所 〒277-0826
千葉県柏市花野井 738-22

電話

FAX



4. 相談支援事業

まごころ相談支援室

千葉県柏市指定
特定相談支援事業所
障害児相談支援事業所

相談支援専門員 田仲 桂子
平成31年4月より2名体制

「ひとりひとりをていねいに寄り添って」
をモットーに不安やお悩みなどを一緒
にサポートします。



柏市において10年以上障害児の支援に携わってきた経験を生かし、関係機関との連携のもと、障害のある方の身近な地域において、安心した生活が送れるように一緒に悩み、一緒に考えていきましょう。

柏市、流山市にお住いの
120名の方が利用しています。

障害福祉サービス、障害児通所支援を利用する場合「サービス等利用計画、障害児支援利用計画」を作成した上で申請時に提出することが必要です。相談支援事業所では、この計画を資格を持った相談支援専門員が作成し、支給決定後の見直し（モニタリング）を行います。また、「どのサービスを利用するが良いか」「事業所はどこにしたら良いか」などの相談にも対応します。

●特徴

- ①相談員に携帯電話を持たせていますので、可能な限り対応をさせていただきます。
- ②面談は事業所に来ていただくなくても、任意な場所にて実施いたします。
- ③面談する曜日、時間については、できる限りご要望にお応えいたします。
- ④利用者の様子を把握するため、利用しているサービス事業所に直接訪問し様子を見ています。

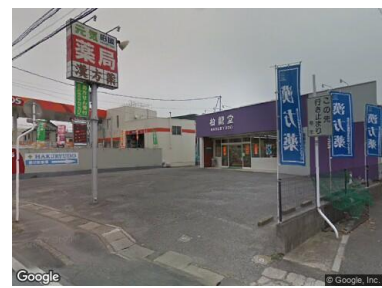
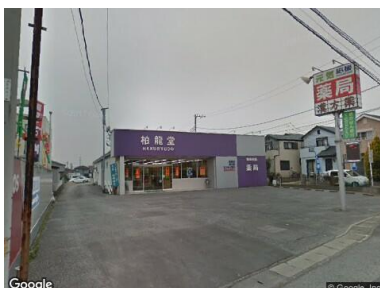


こまったことがあったら
まずは、お電話ください。

5. 新設事業所計画 まごころ「はなのい」①

新設事業所計画

◆計画地 千葉県柏市花野井738-22

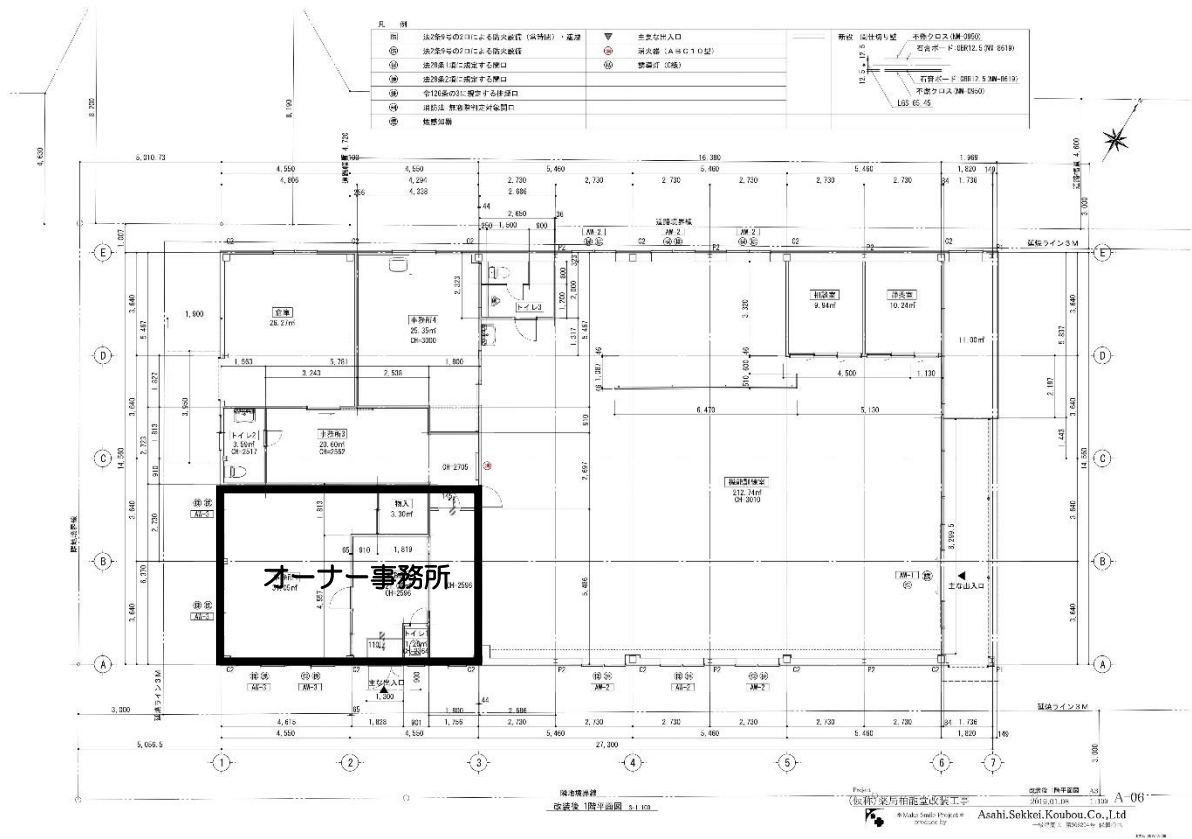


外観写真 グーグルマップより

5. 新設事業所計画 まごころ「はなのい」②

新規事業所 平面図

延べ床面積 371㎡（112.4坪）



賃貸部分 ①店舗 237.6㎡（72.0坪）
 ②事務所 24.8㎡（7.5坪）
 ③倉庫 49.7㎡（15.1坪） ※倉庫の半分は現在調剤室

オーナー事務所 57.9㎡（17.5坪）



店舗



調剤室



事務室



店舗



店舗



倉庫

5. 新設事業所計画 まごころ「はなのい」③

開設予定

2019 年 4 月を予定

千葉県障害福祉課に事業申請 2019 年 3 月 15 日までに書類が受理されれば
翌月 1 日から営業可能

施設コンセプト（目指す方針）

どんなに運動が下手でも
体を動かすことが嫌いな子どもはいません



下手でもいいのだ



ここだったら下手といわれない



- 比較されない
- 誰かに勝つためではない
- 自分のやりたいことを成し遂げる
- 安心して運動にチャレンジする
- 大人が介入
- 基本的に本人のやりたいことを重視
- できるようになりたいことを尊重
- 指導者は具体的なアドバイスに努める
- 自然に動きが改善されるようなサポート

**小さな目標であっても、それを達成した喜びは
子どもを前向きな気持ちにさせます**

5. 新設事業所計画 まごころ「はなのい」④

新規事業内容

柏市内の放課後等デイサービス事業所は、約40か所あります。
新規参入として、集客力を最大限発揮するため。
必要とされる事業所を目指して、プログラムの差別化を実施します。



真ごころが、提供するプログラム（療育）



それは、トランポリン療育です。

トランポリン療育は、何故いいのか！

脳内で覚醒する感覚統合

トランポリンのリバウンドによる上下運動は、脳内でおこる感覚統合にとってもよい刺激を与えます。「感覚統合」とは、遊ぶ、食べる、話を聞く、書くなど何かをするときに様々な感覚情報を脳が無意識に処理し、行動を決めることです。発達障害をもつ子は、この感覚情報がバラバラになっていたり、処理の苦手な感覚があったりして、統合されないことがあります。トランポリンのリバウンドによる上下運動には、脳内のドーパミンやセロトニンを分泌させる効果があり、それらが脳を覚醒し、感覚情報に機能することで、感覚統合に効果を発揮します。

トランポリン療育の特徴と効果 弾む心と生まれる笑顔

飛び跳ねる動作は、本来人間が欲している動きなのかもしれません。子どもの感情を表に出す場合に、言葉だけではなく、表情や体で表現をします。発達障害をもつ子は、これを上手くコントロールすることができない場合があります。トランポリンは、その場所だけで効率よくストレスを解消できる遊具なのです。同時に姿勢筋、バランス感覚空間認知、循環機能を強化し感覚統合に作用します。心と体は一体です。ストレスが発散されたと子供たちの表情には、“笑顔”が生まれるのです。

障害児と肥満について

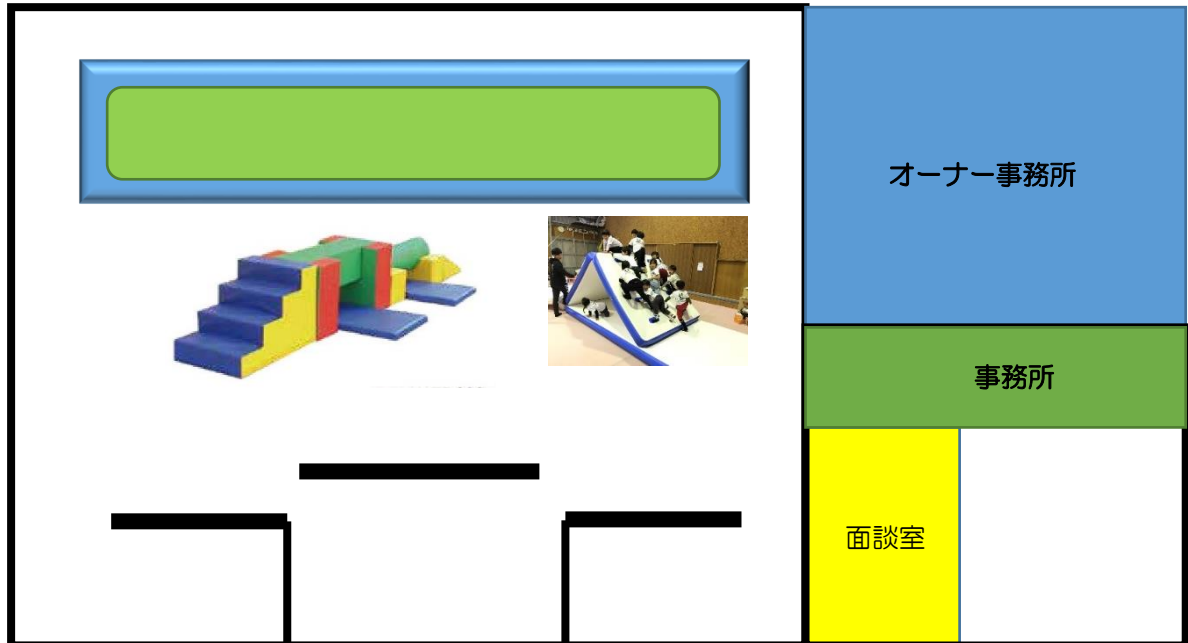
自閉症や発達障害の子供が太ったり肥満になる理由

近年子供の肥満が増加しており、障害を持つ子供にも肥満や肥満傾向の子供が見られます。特に自閉症の子供の肥満率は高く、1991年の論文では調査を行った240名の自閉症児童のうち23%にあたる55名が肥満傾向にあり、対象年齢を10歳以上で絞り込むと約30%が肥満であると報告しています。これは健常児の肥満傾向が5~10%とされる値に対し、非常に高いものとなっています。勿論全ての自閉症や発達障害の子供が肥満であったり太りやすいということではありません。

運動療育は、既にスイミングで立証されている通り、人気のあるプログラムです。
他の事業所とも差別化が可能であり、目標まで短期間で達成できるものと信じています。

5. 新設事業所計画 まごころ「はなのい」⑤

新規事業所 概略図（イメージ）



週間スケジュール							
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
14:00							
15:00	自由活動 15:00～15:30						
30							
50							
16:00	個別療育 15:30～15:50	個別療育 15:30～15:50	個別療育 15:30～15:50	個別療育 15:30～15:50	個別療育 15:30～15:50		
10	個別療育 15:50～16:10	個別療育 15:50～16:10	個別療育 15:50～16:10	個別療育 15:50～16:10	個別療育 15:50～16:10		
30	個別療育 16:10～17:30	個別療育 16:10～17:30	個別療育 16:10～17:30	個別療育 16:10～17:30	個別療育 16:10～17:30		
17:00	集団療育 16:30～17:00						
30							
50							
18:00	A1 17:00～17:30	B1 17:00～17:30	C1 17:00～17:30	D1 17:00～17:30	E1 17:00～17:30		
30	A2 17:30～18:00	B2 17:30～18:00	C2 17:30～18:00	D2 17:30～18:00	E2 17:30～18:00		
18:00							



5. 新設事業所計画⑥

資金計画

1. 新規事業費概算予算

(単位：円)

項 目	詳 細	金 額	備 考
用途変更	1 m ² 12,000 円	4,452,000	建物面積 約 371 m ²
リフォーム	キッチン 新設	300,000	シンク式(電気温水器) 男子小便器 1、洋式便座 1 給排水、電気、外壁、内装工事
	トイレ 新設	500,000	
	パーテーション	200,000	
	その他工事	500,000	
運動療育機器	エアートランポリン	1,000,000	ストレート 6m+ウォール、送風機、ボックスロープ 2 台 ジムマット、跳び箱、ハードル、ロッククライミング
	トランポリン	200,000	
	遊具シリーズ	800,000	
消防機器	誘導灯 消火器	500,000	消防指導
車両	ワゴン車 1 台	1,000,000	中古(諸経費込み)
備品	事務機器	300,000	パソコン、複合機、事務机、鍵付き棚 冷蔵庫、電子レンジ、掃除機
	家電等	200,000	
その他		48,000	消耗品、事務用品、その他
合計		10,000,000	※税込み

2. 借入金

長期資金	繰越金額	月／返済	年／返済	年間利息	利息	最終返済日	回数
日本政策金融公庫	10,000,000	166,667	2,000,004	13,625	1.5%		60 回
250 万円	400,000	42,000	400,000	5,480	3.1%	2020/2/1	50 回
1000 万円	7,998,000	86,000	1,032,000	186,484	2.5%	2026/12/20	120 回
500 万円	2,772,000	84,000	1,008,000	51,338	2.3%	2021/12/20	60 回
500 万円	3,992,000	84,000	1,008,000	36,953	1.17%	2022/12/20	60 回
東京ペイ信用金庫	15,162,000	296,000	3,448,000	280,255			
合計	25,162,000	462,667	5,448,004	416,505			

短期資金	借入金額	利息金	利息	最終返済日	回数
東京ペイ信用金庫	5,000,000	30,410	1.2%	2019/8/15	1 回
東京ペイ信用金庫	5,000,000	30,410	1.2%	2020/2/15	1 回
理事長	5,000,000				
合計	15,000,000				

3. 協力会社

	会社名	担当者名
用途変更	株式会社朝日設計工房	代表取締役 保田将臣
リフォーム	株式会社シーエスイー	代表取締役 千葉稔
運動機器	株式会社イーグル	会長 森正一
消防機器	株式会社スエヒロ	
車両	マツダオーザム柏	店長 梅田
金融機関	日本政策金融公庫	

5. 新設事業所計画⑦

3. 1919年度 計画予算

(単位：千円)

	まつば	とよふた	スイミング	新規	相談	事務局	合 計
国保連	31,860	33,528	28,702	33,151	4,550		131,792
その他	594	594		618			1,806
処遇改善費	2,390	2,515	2,153	2,486			8,543
助成金						3,000	3,000
売上総利益	34,844	36,637	30,855	36,256	4,550	3,000	146,141
人件費	23,006	23,628	19,145	22,710	5,620	14,132	107,756
教材・おやつ費	420	420	60	420	0	0	1,320
事務・消耗品	200	200	324	200	24	444	1,392
通信費	172	172	42	172	42	287	886
旅費交通費	870	816	350	996	60	180	3,272
地代・家賃	1,776	1,795	3,285	3,888	71	245	11,060
水道光熱費	196	157	1,705	240	0	0	2,298
保険料	410	440	100	442	0	898	2,290
車両関連費	180	180	0	180	0	213	753
減価償却費						3,000	3,000
その他	1,071	862	500	862	92	1,578	4,965
経費合計	28,300	28,725	25,511	29,570	5,909	20,977	138,992
営業利益	6,543	7,912	5,343	6,686	▲1,358	▲17,977	7,149
利息						270	270
経常利益						▲18,247	6,879

《売上根拠》

	事業所	計算根拠
放課後等 デイサービス	まつば	1日 12.5人×年間開所日数 264日×報酬単価
	とよふた	1日 12.5人×年間開所日数 264日×報酬単価
	スイミング	1日 12.5人×年間開所日数 286日×報酬単価
	新規	1日 12.5人×年間開所日数 264日×報酬単価
相談支援	計画相談 障害児相談	12人(継続サービス費、利用援助費) 115人(継続サービス費、利用援助費)
その他売上げ	まつば とよふた 新規	おやつ、諸経費 1人1日 200円
処遇改善	放デイ	各事業所国保連金額の 7.5%計上
助成金		6～8件予定

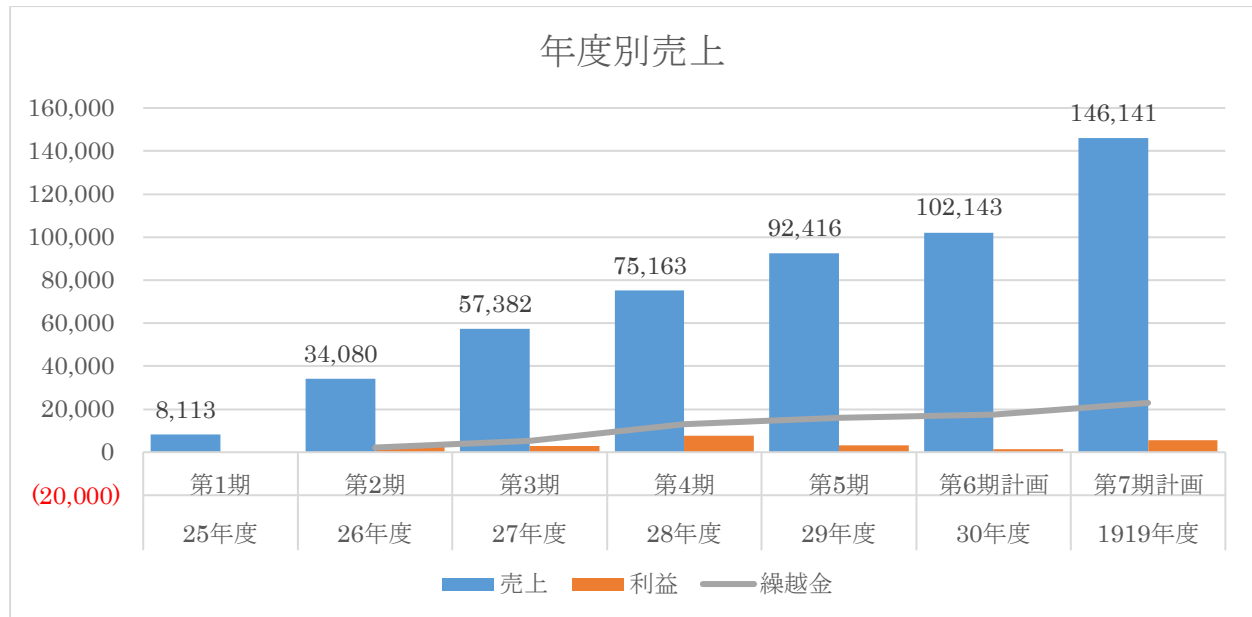
6. 決算

法人決算データ

年度別売上

決算月 3月

(単位:千円)



年度別収支

(単位:千円)

	25年度 第1期※	26年度 第2期	27年度 第3期	28年度 第4期	29年度 第5期	30年度 計画予算	2019年度 計画予算
デイ事業収益	7,867	30,683	55,515	64,959	76,647	88,562	129,047
相談支援				3,166	4,309	4,127	4,551
処遇改善				4,068	6,194	6,554	9,543
その他		627	1,067	1,268	2,466	0	0
助成金	246	2,770	800	2,970	2,800	2,000	3,000
売上総利益	8,113	34,080	57,382	75,163	92,416	101,243	146,141
人件費	5,659	18,094	34,711	50,022	64,214	75,761	107,756
教材・おやつ費	144	797	1,222	1,358	1,323	1,020	1,320
事務・消耗品	368	1,820	1,703	1,796	3,489	884	1,392
通信費	206	512	690	753	1,042	649	886
旅費交通費	318	1,238	2,012	2,008	1,916	2,933	3,272
地代・家賃	1,031	2,600	3,583	3,608	7,158	7,151	11,060
水道光熱費	114	283	326	298	1,690	2,153	2,298
保険料	212	649	1,693	1,648	1,882	1,923	2,290
車両関連費	312	320	408	234	1,286	573	753
減価償却費	0	3,680	4,094	1,797	2,092	2,000	3,000
その他経費	143	1,254	3,690	2,305	2,658	4,304	4,965
経費合計	8,507	31,247	54,132	65,827	88,750	99,350	138,992
営業利益	▲394	2,384	3,251	9,336	3,666	1,893	7,149
営業外売上	0.6	21	554	0.3	2	207	207
利息	55	104	166	305	514	417	477
経常利益	▲448	2,750	3,638	9,031	3,154	1,683	6,879
法人税	64	70	607	1,238	72	337	1,376
当期純利益	▲512	2,680	3,031	7,793	3,082	1,347	5,503
繰越金		2,169	5,160	12,992	16,074	17,420	22,923

※1期の営業月 10月～3月



特定非営利活動法人真ごころ
事務局 千葉県柏市宿連寺 442-6
TEL 04-7139-0430
FAX 04-7139-0431